

「ブルーツーリズム推進支援事業」における取組事例①

受入環境整備支援

実施主体：相馬市観光協会
(令和4年度実施)

■原釜尾浜海水浴場監視体制強化事業

【事業内容】

海水浴に加え、SUPやシーカヤックなど新たなレジャーを楽しむ人も増加していることから、海水浴場の監視体制を強化するため、ライフセービングの資格取得に向けた講習会の開催やレスキューボード等の備品購入を実施。

取組の成果

- ・講習会を通じて監視員の技術向上を図ることで、**地域のライフセービングの有資格者が増加**し、利用者へより一層**安全性をPR**することが可能となった。
- ・また、最新の救命用具を取り揃え、**緊急時における体制を強化**したことにより、利用者が安心して海のレジャーを楽しむことができるようになるなど**安心感や満足度が向上**し、**沿岸部の賑わい創出**へと繋がった。



ライフセイバーによる監視強化



レスキューボード等の救命用具の整備

コンテンツの充実支援

実施主体：陸前高田市
(令和4年度実施)

■“ノーマライゼーションという言葉のいないまちづくり”を実現する、誰もが体験出来る上質な広田湾の海、食、生業を活かしたブルーツーリズム推進事業

【事業内容】

陸前高田の海洋資源を活用した観光地形成を図るため、漁師のガイド付き牡蠣の養殖いかだ見学や、海産物を味わう特別ディナー等のコンテンツを造成。更に、市外の観光関連事業者や専門家等を招請したモニターツアーを実施することにより、コンテンツの磨き上げを実施。

取組の成果

- ・高品質な海産物を活用したコンテンツを造成することにより、**地域ならではの付加価値の高い体験を創出**。
- ・造成したコンテンツの磨き上げに加え、旅行会社との商談を実施したことにより、次年度以降における**コンテンツの販売**へと繋がった。



漁師のガイド付き牡蠣の養殖いかだ見学



海の幸を活用した特別ディナー

「ブルーツーリズム推進支援事業」における取組事例②

プロモーションの実施支援

実施主体：大洗町
(令和4年度実施)

■「大きな砂浜・大きな魅力・大洗」ブルーツーリズム推進支援事業

【事業内容】

大洗サンビーチの安全性PRを目的とした台湾の旅行博への出展、現地のイベントに参加するアスリートをインフルエンサーに起用したプロモーションの実施、その他画像・動画・ブランドロゴ等のプロモーション資材の作成を行う。

取組の成果

- ・海外の旅行博に出展し直接現地消費者に対して海の安全性や魅力を働きかけることで、**インバウンド復活期における大洗町への誘客**に繋がった。
- ・影響力のあるインフルエンサーを起用し各種イベントと連携してプロモーションを行うことで、**旅行者の大洗町への来訪が促進**された。



台湾における旅行博



ブルーツーリズムのPR画像

ブルーフラッグの認証取得支援

実施主体：南三陸町
(令和4年度実施)

■「森里海ひと・いのちめぐるまち南三陸町」体制整備事業

【事業内容】

ブルーフラッグ認証の取得に向け、ハード面については、バリアフリーの観点で、海水浴場の砂浜へのアクセスマット等を実施。また、ソフト面については、ブルーフラッグ基準達成に向けた現状調査や地元関係者・住民向けのブルーフラッグ認証に関する環境教育の勉強会を実施。

取組の成果

- ・サンオーレそではま海水浴場において、車いす利用者のための砂浜へのアクセスマットの設置、トイレ棟の段差解消による**バリアフリー化、地元関係者・住民を巻き込んだ勉強会の実施**により、地域全体としてブルーフラッグ認証取得に向けた**機運を醸成**。
- ・**令和5年度ブルーフラッグ認証を取得**。



段差を解消したトイレ棟



砂浜へのアクセスマット設置イメージ